

ネットに潜む危険！防ごう！ 子どものインターネットトラブルと犯罪被害！

知っておきたい インターネットトラブル

学習やコミュニケーション・息抜きなどさまざまな
場面で利用する機会が増えたインターネット。
トラブルを避け、上手に利用しましょう。

事例1 自画撮り被害

- 自分の裸体や
下着姿を撮影
させられた上、
SNSで送信さ
せられた。



送った画像がネット上に流れると世界中に拡散
されます。完全に削除することは不可能です。

事例2 スマートフォンの使いすぎ

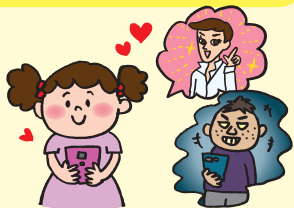
- スマートフォンに夢中にな
りすぎ、睡眠不足やゲーム
依存症になり、日常生活に
支障が出てしまった。



スマートフォンは子どもにとって
魅力的です。時間の長さだけでなく、何にどれ
だけ使用しているか、内容も大切です。

事例3 ネット上で知り合った人と会う

- ネットで知り合った
人と会ってみると、
想像と全く違う人
が来て、事件や犯罪
に巻き込まれた。



ネットのやりとりだけでは相手の本当の姿は分
かりません。

事例4 SNSなどでのトラブル

- SNSでの何気ない会話
で誤解や感情の行き違
いが生じ、仲間はずれや
個人攻撃に発展した。
- SNSに投稿した写真で
個人情報特定された。



SNSの多くは本来、中学生以上が利用対象です。

事例5 オンラインゲームトラブル

- 子どもが保護者の知らない間にオンライン
ゲームで課金し、後日高額な請求書が届いた。
ゲームのチャット機能から個人情報が流出したり、
有害サイトへ誘導されるケースもあります。



動画配信中

青少年の
スマホ・
ケータイ
三つの約束



子どもを守るために保護者ができること

家庭のルールを作りましょう

インターネット上の危険について子どもと保護者で話
し合い、子どもに合わせた家庭のルールを作ることが
大切です。ルールで
縛るのではなく、な
ぜそのルールが必要
なのかを、話し合
いましょう。



【ルール例】

- 家の中ではリビングで使用する
- 夜〇時以降は使用しない
- SNSなどで連絡するのは実際に会う友達のみ など

フィルタリングを活用しましょう

フィルタリングは、有害サイトへのアクセスを
制限するサービスです。18歳未満の青少年が
所有・使用する携帯電話やスマートフォンには、
原則フィルタリ
ングを利用するこ
とが法令で定めら
れています。フィル
タリングは子ども
の成長にあわせて
カスタマイズでき
ます。

STOP!
フィルタリングで
有害サイトをブロック

